

曲搦(一三) いしづか 茶道・華道史家。明治二十六年滋賀縣生れ(一九三二)。
 著書『日本茶道史』(昭和十五年九月)、『五百創元社「創元選書」』、
 『掛物と日本生活』(昭和十六年七月)、『五百京都・河原書店「日本の
 美と教養」』、『奈良叢記』(合著・仲川 明編著、昭和十七年一月
 十日大阪・巖谷堂書店)、『食のこころ』(合著・宮崎小次郎編、昭
 和十七年二月十五日京都・晃文社)、『日本花道史』(昭和十七年十
 一月)、『五百創元社「創元選書」』、『簡素のすがた』(昭和十九年十
 二月十五日青葉書房)、『隨筆わがららるゝこと記』(合著・大庭耀編、
 昭和二十一年十一月十五日京都・比較書房)、『藝道名言』(昭和二十
 一年二月)、『五百創元社「百花文庫」』、『民謡初期』(明治二十一
 年八月十五日京都・白井書房)、『日本の自體(歴史が現れた人間の
 経験)』(昭和二十二年十一月十五日青年評論社「青年新書」)等。

